

## 01

## 「南スーダン」独立記念式典を開催

7月9日に、アフリカ54番目の独立国家「南スーダン」が誕生しました。面積は約64万4000平方キロ(日本の1.7倍)、人口は約826万人。日本が国交を結んだ194力国目となりました。

同日、新しく首都となったジュバでは、独立記念式典が開催され、パン・ギムン国連事務総長やアメリカのストーン・ライズ国連大使、アフリカ約30カ国の首脳など、世界中から多くの来賓が訪れ祝福。日本からは菊田真紀子外務政務官、JICAの粗信仁理事らが出席しました。式典の冒頭、南スーダン暫定議会のワニ議長が独立宣言を読み上げたの続き、南スーダン自

治政府を率いてきたサルヴァキール氏が新大統領就任を宣言。会場周辺に朝から詰めかけていた約5万人の市民から歓声が上がりました。

JICAは、南北スーダンの内戦を終結へと導いた2005年の「南北包括和平合意」締結直後から、平和の定着や新しい国づくりに向け南スーダンに対する支援を開始。ジュバを中心として、理数科教育や職業訓練、保健などの基礎生活分野の支援や、道路や河川、港の整備などのインフラ復興支援を行ってきました。また、近年は税関の人材育成やメディア強化の支援も開始。さらに、地方都市に対する支援

や、食料援助への依存度を下げするため食料増産に向けた支援も検討しています。独立に合わせ、JICAはジュバに南スーダン駐在員事務所を設置、南スーダンが安定した国づくりを進めていけるよう、今後も国際社会とともに支援を続けていきます。



式典会場の周辺に集まり、南スーダンの独立を喜ぶ市民

## 02

## JICAボランティア参加者に外務大臣感謝状を授与

6月22日、2009年6月から2011年6月までの2年間の任期を終えて帰国した青年海外協力隊、シニア海外ボランティア、日系社会青年ボランティア、日系社会シニアボランティアの計182人に、外務大臣感謝状が授与されました。

東京・広尾のJICA地球ひろばで行われた授与式では、山花都夫外務大臣政務官から感謝状が贈られました。山花政務官は、「JICAボランティアの皆さんは、現地の方と地域の発展に力を尽くし、日本の草の根外交官として貢献された。東日本大震災後に多くの途上国から温かい支援をいただいたのも、これまで長年支援を行ってきた日本との信頼関係があったおかげだと思っています」と述べました。ま

た、「一時退避中のJICAボランティアや多くの隊員OB・OGが東日本大震災の被災地で、忍耐力、地域に溶け込む力、課題解決力といった強みを生かした支援を行い、被災者の方々から高く評価されている」と感謝の意を表しました。

次に、帰国したJICAボランティアを代表し、バンングラデシュでフィリア対策を行った宮国康弘さん(沖縄県出身)と、シリアで幼児教育を支援した西村梨沙さん(東京都出身)が活動を報告。また、「日本の国際協力一特に青年海外協力隊の活動を支援する国会議員の会」メンバーも駆け付け、事務局長の佐藤公治参議院議員は「皆さんは日本と日本人の誇り」と話しました。

参加者と国会議員の歓談の後、JICAの橋本栄治理事より「汗と涙の詰まった活動を通して得た経験や強い絆を、今後の自分のため、そして日本社会の再生のために使ってくれることを期待している」と挨拶し、授与式を締めくくりました。



中国盛幸さん(ガーナ/PCインストラクター)ほか、4人の代表者に山花政務官から感謝状が贈られた

## 03

## 国際協カトークイベント「日本も元気にする青年海外協力隊」参加者募集

青年海外協力隊の経験を日本国内でどう生かせるか。協力隊経験者の「人材」としての魅力に迫るトークイベントを9月4日(日)に開催します。

第一部は、NPO法人ハート・オブ・ゴード代表を務める有森裕子氏による基調講演。国際協力の意義や、東日本大震災の被災地への支援を通じて感じた、ボランティアが復興に果たす役割について語りま

す。

第二部は、産業復興や町づくりなど、東日本大震災の復興に協力隊経験がどう生かされるのかをテーマに、パネルトークが行われます。読売新聞東京本社論説副委員長野坂雅一氏がコーディネーターを務め、パネリストはアジア防災センター主任研究員・荒木田勝氏、協力隊OBで(社)中越防災安全推進機構地域防災力センターのチーフコーディネーター・河内毅氏、協力隊OGのNPO法人ピースウィンズジャパン東北事業調整員・西城幸江氏。

協力隊経験者の生の声が聞ける良い機会。皆さん、奮ってご参加ください。

日時：9月4日(日) 14～17時

会場：日本教育会館一ツ橋ホール(東京)

応募方法：

【郵送】氏名、年齢、性別、住所、電話番号、職業を明記の上、次の宛先まで。

〒104-0061 東京都中央区銀座1-5

1-8 銀座ウイローアベニュービル7階 株式会社口フ内 国際協カトークイベント事務局

【インターネット】「ヨミウリ応募」で検索、または<http://yomiuri.on-bo.net/>から。

応募締切：8月12日(金)必着

※インターネットは同日24時締切

問：国際協カトークイベント事務局

TEL：03-3564-1350(平日10～17時)